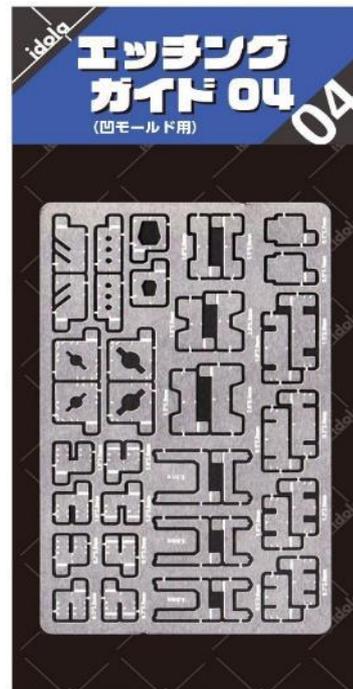
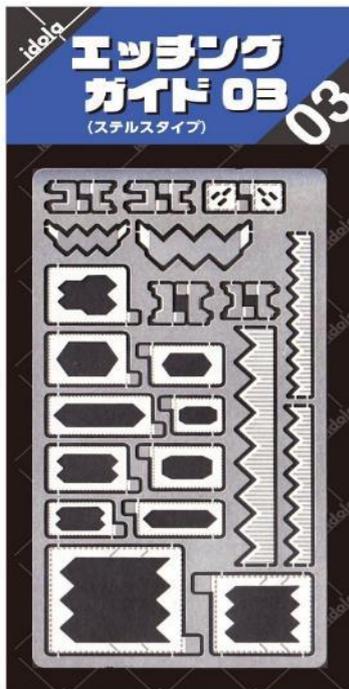
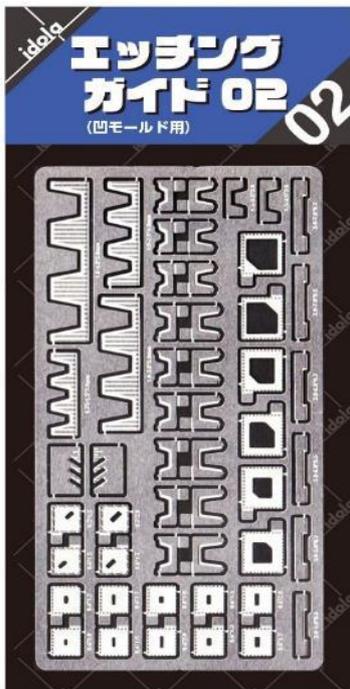
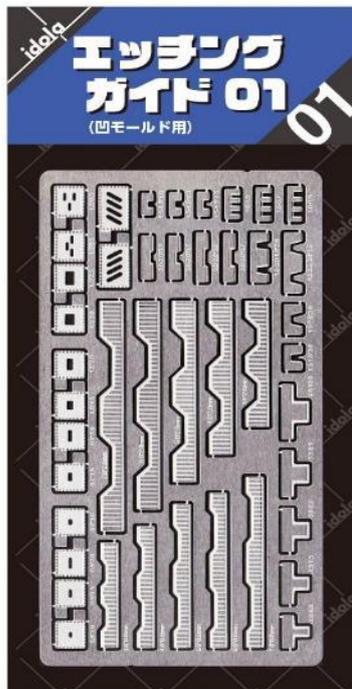


## idola(イドラ)製品のご案内

idola(イドラ)製品の取扱いを開始します。idolaは商業原型師であり、キャラクターモデル製作のHow to本なども執筆するプロモデラーの有澤浩道氏が設立したブランドです。この注文書ではエッチングガイド4点をご案内します。この機会にご検討宜しくお願いします。



品番	品名	JAN Code	税抜 小売価格	御注文(個)
IDOLA01	エッチングガイド 01	4595120205146	¥2,900	
IDOLA02	エッチングガイド 02	4595120205153	¥2,900	
IDOLA03	エッチングガイド 03	4595120205160	¥2,900	
IDOLA04	エッチングガイド 04	4595120205177	¥2,900	

※メーカー都合により入荷予定月と実際の商品仕様が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

<b>ご注文締切</b> 月   日 (   )		
貴店名	問屋様名	
こちらの注文書は <a href="http://beavercorp.jp">http://beavercorp.jp</a>		(株)ビーバーコーポレーション

# 商品補足1

idola エッチング製のスジボリ用プレートガイドです。

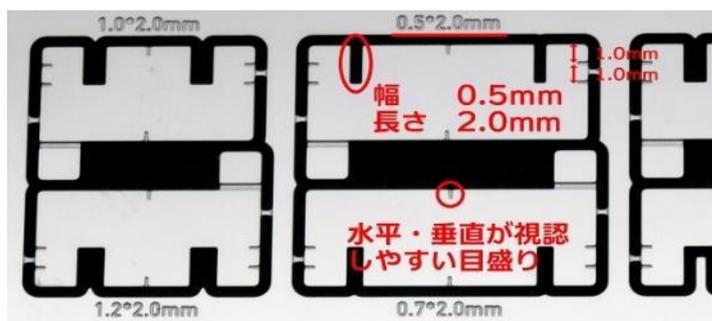
今までもスジボリ用のプレートガイドはありましたが、キャラクターモデルに特化したデザインの物は殆どありませんでした。今回の製品化にあたり原型製作や模型誌のライター業の経験を活かしキャラクターモデル用に特化した使用頻度の高いディテールを彫り込めるピースを多数収録しました。

1から考えると中々難しいパネルラインのパターンを予めデザインされたプレートを貼ってスジボリを行う事により効率的で簡単に綺麗なスジボリを施すことが可能となります。ステンレスの厚みがガイドとなり複雑な凹モールドをシャープに彫ることができます。

スジボリを彫る際に、直線はスジボリ用のガイドテープが非常に便利ですが、台形や多角形等の凹モールドを彫る際には、テープをカットしたり何度もテープを張り替えたりする必要がありました。ですがガイドを使用すれば角の角度が左右で歪む事もなく、半永久的に同一形状のパネルラインを彫り込むことが可能です。

国内工場生産の0.2ミリ厚のステンレス製フォトエッチングです。既存のプレートガイドには無かった平行線を引けるピースやパーツのエッジに引っ掛けて使用出来るピースをデザインしました。各ピースにの右上にはタブが付いており、ピンセットで掴んでの移動や位置決めがしやすく設計されています。

各ピースには彫り幅、長さの刻印や左右対称に位置決めがしやすいよう、ピース一つ一つに目盛りが付いています(一部極小のピースには、スペースの関係で刻印の無いものも御座います)。



## [使用方法]

1.エッチングガイドのゲートは金属用ニッパーやデザインナイフ等で慎重にカットします。エッチングパーツ用のヤスリ(金工用の板ヤスリ)でゲート跡をキレイに整形します。

2.任意の対象パーツに瞬間接着剤や両面テープで作業中にガイドがズレないようにしっかり固定します。表面処理をすることが前提であれば、瞬間接着剤(高強度タイプ)の点付けが推奨です。がっちり固定するほどディテールの精度が高まります。



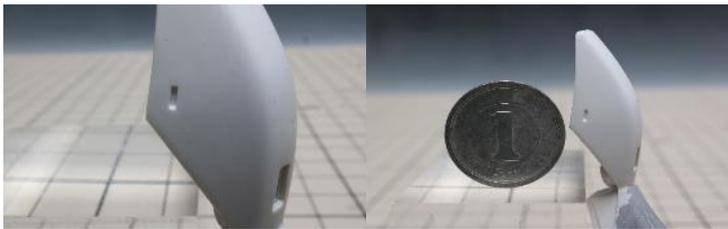
3.今回は0.6mm幅のスジボリ用工具を使用します。開口部の長方形の端側からスジボリ用工具を引いて彫るようにし、片側を3~5回彫ったらパーツの向きを180度回転して反対側を彫るようにします。この作業を数回繰り返して任意の深さに彫り込みます。

4.彫り終わったらガイドを外します。パーツ表面に残った瞬間接着剤の跡を#320の耐水ペーパー等を使用して表面を処理します。



## 商品補足2

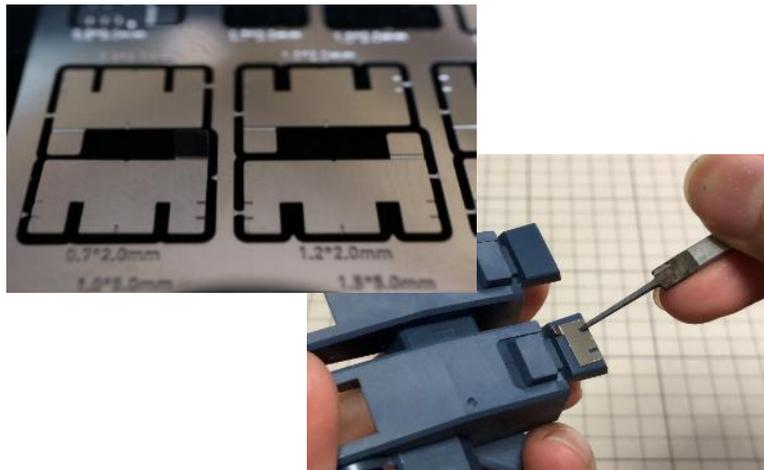
5.エッチングガイドとスジボリ用工具を使えばこのようなディテールを高精度で簡単に彫る事が出来ます。一円玉と比較して分かる程の極小サイズの長方形も直線が歪む事無くキッチリと彫る事が可能です。



使用例2: 角度や長さを揃えるのが難しい変形六角形のメンテナンスハッチ状のパネルラインも簡単に彫り込む事が可能です。機能を考えてスジ彫りを加えることにより模型の説得力が増し広い面のアクセントになるでしょう。



使用例3: 画像の二本のラインが平行に並んだピースを使用して、長方形の凹モールドを彫り込んだ例。エッチングガイド04には彫り込むラインの幅が4サイズ、ラインとラインの距離が異なるものが2種類の計8ピース収録されています。



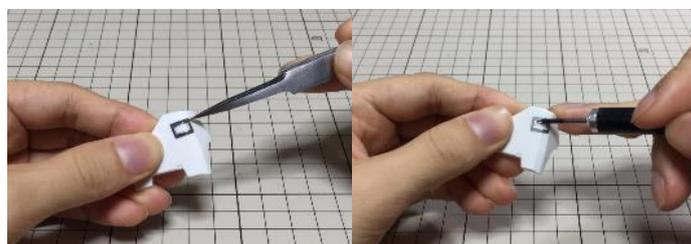
左のピースを使用して反対側も加工したパーツ。ガイドテープでは距離を測って複数回貼って彫る必要がありましたが、2回ピースを貼るだけで左右対称で綺麗な凹ディテールが完成します。左右対称のピースも多数用意しているので腕部や脚部等、二対のパーツもバランスを見ながら位置決めすることが可能です。



使用例4. エッチングガイド02には、エッジを跨いで二つの面に彫り込める二個一組ピースを収録しています。ピース同士は凸凹が噛み合う設計になっているため、折り曲げ式のように途中で分断して使えなくなってしまう事也不会。もちろん台形のガイドとして単品での使用も可能です。



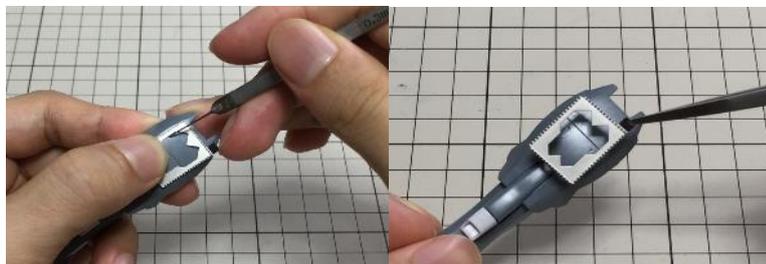
使用方法は大きい台形のピースの位置合わせをしてから、凸凹のつなぎ目を合わせ小さいピースを貼り付けると上手く二面に貼り付けられます。あとはスジボリ用工具を内側のラインに沿って引くように彫れば、綺麗なパネルラインが完成します。



エッチングガイド03はガイドテープの貼り重ねでは難しいステルス形状をメインに纏めました。ブーメラン状のピースは左の山切りりのピースに重ねる事で、分割ラインを追加する事が出来ます。

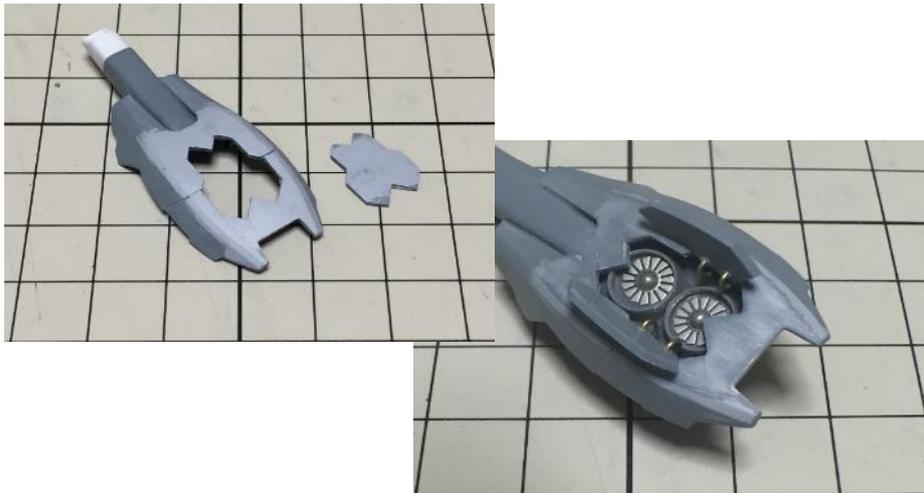


パネルラインのスジ彫りのテンプレートとしてだけでなく、キット改造時の開口のガイドとして使用してみます。このような複雑な形状は、ガイドテープの貼り重ねでは角度や辺の長さを揃えるのがかなりの労力でした。こちら瞬間接着剤で固定して、スジボリ用工具で軽く何度もケガキます。



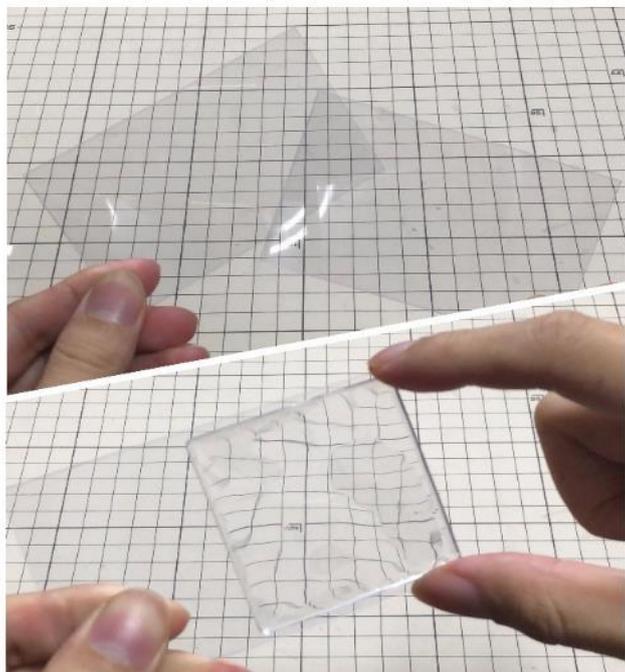
# 商品補足3

プラの厚みを貫通するまでケガいて、パーツを綺麗に分割する事が出来ました。くり抜いた板は半分にカットして、内部をタービンブレードやプラ材でディテールアップする事で、精密なリフトファンが組み込めました。



エッチングガイドの収納方法です。  
用意するもの:耐震マット、下敷き(プラ板でも可)、名刺入れ

- 1、下敷きを名刺の大きさにカットします
- 2、耐震マットを貼り付けます



- 3、全てのピースを外したエッチングガイドの枠とピースを貼り付けます
- 4、名刺入れに収納して完成。使用する際はピースをピンセット等でつまんで外します

全て100均で購入出来る材料です。

